中村緑地公園整備計画

建設部都市計画課

目　次

Ⅰ　整備計画策定について……1
1　整備計画策定の目的……1
2　上位計画及び関連計画との関係……1
3　現況……3
（1）　位置・面積
（2）　施設概要
（3）　土地利用の状況
4　土地の制約……3
5　現状及び特徴と検討事項……4
（1）　環境・地形について
（2）　市民ゴルフ場時代の残資源について
（3）　周辺施設と連携について
6　整備スケジュール……5

Ⅱ　整備計画……6
1　整備テーマ……6
2　基本方針……6
3　整備の考え方……6
（1）　あらゆる世代が親しめる憩いの施設となること
（2）　景観を活かした多面的な活用を目指すこと
（3）　各分野別計画との整合性、他の公共施設との調整を図ること
（4）　経済・財政の面で実現性の高い計画を目指すこと
4　導入機能及び導入施設……7
（1）　導入機能の整理
（2）　中村緑地公園周辺の公園について
（3）　中村緑地公園のゾーン別導入機能及び導入施設について
（4）　各ゾーン共通の施設について
5　安全対策について……16
6　関越自動車道高架下の利用について……16

Ⅰ　整備計画策定について

１　整備計画策定の目的

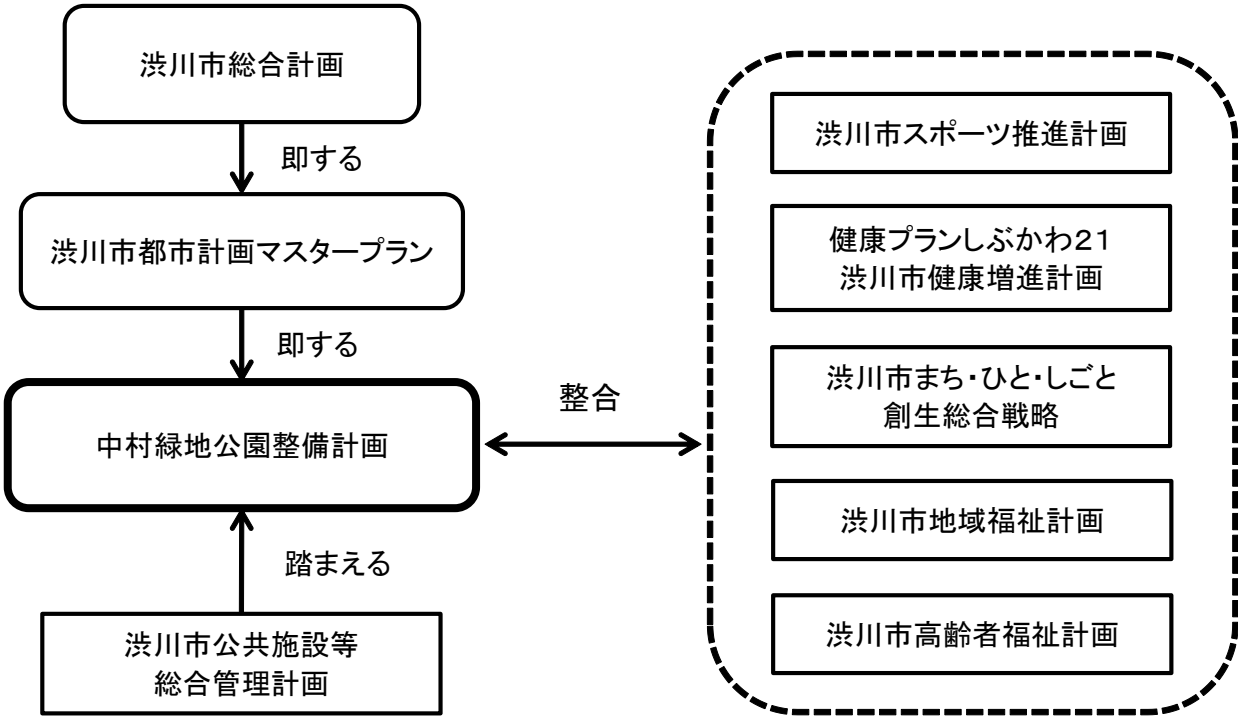
中村緑地公園は、渋川市民ゴルフ場の跡地を市が承継し、約２４ヘクタールの広大な敷地の利活用を計画的に行うために定められた「渋川市民ゴルフ場跡地利用基本方針」に基づき、平成２９年４月１日に暫定的利活用を開始しました。

今後の本格的利活用に向け、渋川市民ゴルフ場の建設当初の目的である市民福祉の向上、地域の活性化、河川敷の有効活用等を踏まえ、子どもから高齢者までのあらゆる世代のだれもが、各種のレジャーを楽しんだり、健康づくりやスポーツに親しめる施設としての利活用を図るため、中村緑地公園整備計画を策定するものです。

２　上位計画及び関連計画との関係（図１）

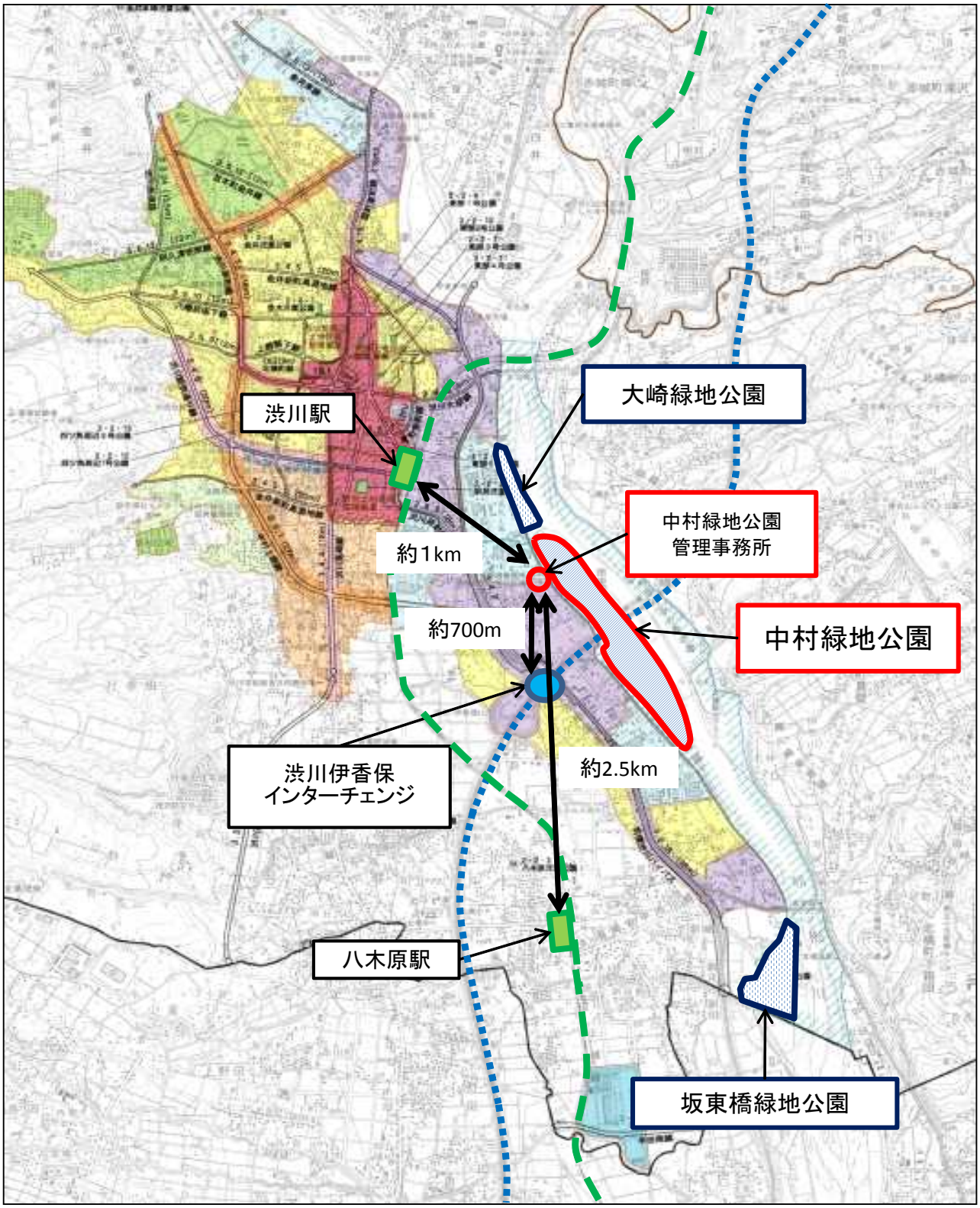
本計画の上位計画には、「渋川市総合計画」、「渋川市都市計画マスタープラン」、関連計画には「渋川市スポーツ推進計画」、「健康プランしぶかわ２１渋川市健康増進計画」、「渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「渋川市地域福祉計画」、「渋川市高齢者福祉計画」等が挙げられ、整備計画の策定にあたってはこれらの計画との整合を図ります。

図１　上位計画及び関連計画との関係



また、渋川市公共施設等総合管理計画の趣旨を踏まえて、整備計画の策定を進めます。

図２　中村緑地公園の位置



３　現況

（１）　位置・面積（図２）

渋川市南部、利根川右岸の河川区域に位置し、中村緑地公園管理事務所から各公共交通機関への距離は、ＪＲ渋川駅まで約１キロメートル、ＪＲ八木原駅まで約２．５キロメートル、関越自動車道の渋川伊香保インターチェンジまで約７００メートルです。

敷地はサイクリングロードと利根川との間の河川敷で、南北約１．４キロメートル、東西約１７０メートルの範囲に広がり、総面積は約２４ヘクタールです。

（２）　施設概要

ア　所在地　渋川市中村８３０番地５ほか

イ　面積　　２４１，５３７．３３㎡

（ア）　河川占用部分　５２，５２５．５㎡

（イ）　借地（渋川市中村向島地区土地利用組合他（地権者８１名））

１８５，０９５．２４㎡

（ウ）　市有地　３，９１６．５９㎡

ウ　施設　管理棟施設４９６．８５㎡及び付帯施設

（３）　土地利用の状況

中村緑地公園は、利根川河川敷にあり、南北に長い形状の公園です。そのほぼ中央に関越自動車道が横断しています。平成２９年４月１日に関越自動車道の北側の範囲を暫定的利活用として、現状の景観を活かした多目的芝生広場や各種レクリエーション等が楽しめる軽スポーツ広場としての供用を開始しました。

４　土地の制約

中村緑地公園は、河川法に定められた「河川区域」に指定されています。

そのため、「工作物」の建築や土地の掘削等には、河川管理者の許可が必要となります。

5　現状及び特徴と検討事項

（1）　環境・地形について

現状及び特徴	検討事項
・利根川の河川敷に立地し、雄大な利根川の流れを感じ、樹木や芝生といった緑に囲まれた自然豊かな環境です。 　また、園内からは、赤城山、榛名山、子持山、小野子山といった山々を望むことができます。	・現状の豊かな自然や景観を保全しながら、公園としての利便性を高める整備を検討する必要があります。
・中村緑地公園は、南流する利根川に沿った細長い形状をしています。 　また、園内は緩やかな凹凸のある地形をしています。	・中村緑地公園は、全長約1.4kmの距離があるため、公園内での移動の利便性を考慮した整備を検討する必要があります。 ・園内には緩やかな凹凸が存在するため、整地等が必要な施設の配置などを検討する必要があります。
・中村緑地公園は、利根川の河川敷に位置しており、水はけが悪い土地です。	・河川敷のため、雨が降ると水はけが悪く、台風や集中豪雨などの災害が起こった際には、公園内も影響を受ける可能性があります。こうした特徴を考慮し、整備計画の内容を検討する必要があります。

（2）　市民ゴルフ場時代の残資源について

現状及び特徴	検討事項
・市民ゴルフ場時代のティーグランドやグリーン、防球ネットなどがそのまま残されています。	・整備の内容により、整地や形状の変更、撤去などを検討する必要があります。

（3）　周辺施設との連携について

現状及び特徴	検討事項
・中村緑地公園の周辺には大崎緑地公園などの公園施設があります。	・周辺施設の機能を考慮し、ネットワーク化を図るなど、一体的に検討する必要があります。

６　整備スケジュール（図３）

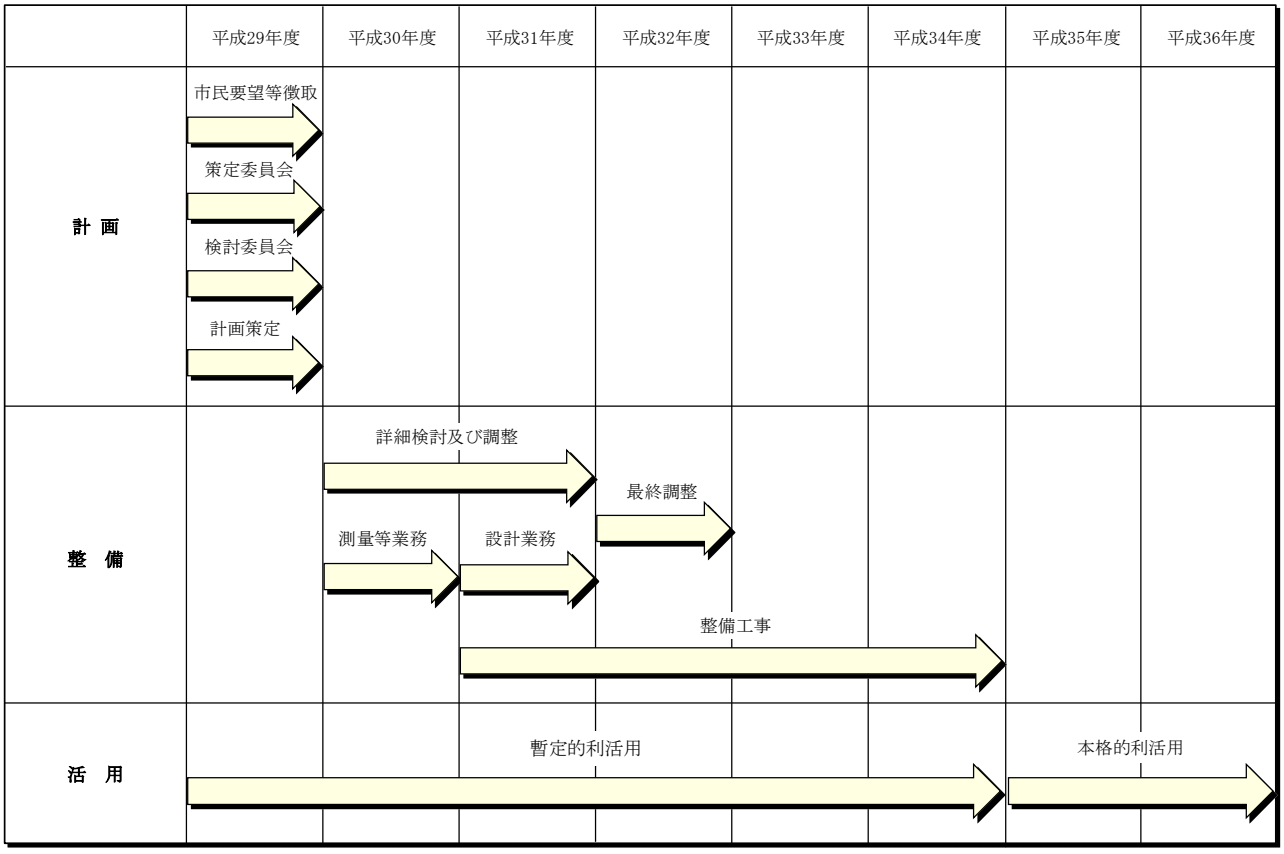
中村緑地公園は、平成２９年４月１日に暫定的利活用を開始し、本格的利活用に向けての整備計画策定のため、中村緑地公園整備計画策定委員会及び中村緑地公園整備計画検討委員会の両委員会を設置しました。

今後は、平成３０年度に測量等業務に着手し、詳細検討及び関係各所との調整を行いながら、平成３１年度に設計業務、そして最終的な調整を経て、平成３３～３４年度にかけて整備工事を行い、平成３５年度に本格的利活用を開始する予定とします。利用者の利便性を高める便益施設等の整備は、平成３１年度以降、環境が整ったものから、工事に着手することとします。

なお、整備計画の策定までの検討期間や整備計画の内容等により、スケジュールの変更を想定する必要があります。

また、現在、関越自動車道の北側のみを暫定的利活用として供用を開始していますが、関越自動車道の南側についても、整備計画の内容や市民ニーズ等を検証しながら、暫定的利活用期間中の開放を検討していきます。

図３　整備計画スケジュール



Ⅱ　整備計画

１　整備テーマ

渋川市民ゴルフ場は、平成元年の設立以来、市民福祉の向上、地域の活性化、河川敷の有効利用の目的のもと、市民に親しまれた場所でありました。

こうした思いを継承する公園となるよう、整備計画を検討していきます。整備にあたっては、河川敷としての特徴を活かし、現況の地形を最大限活用した公園を目指します。

また、豊かな緑に囲まれた景観の中で、子どもから高齢者までのだれもが、各種のレジャーや健康づくり、そしてスポーツを介して集い、交流や憩いを生む場を目指します。

このような考え方のもと、本計画の整備テーマを以下のとおりとします。

【整備テーマ】

”憩いと交流を生む緑につつまれた集いの場の創造”

２　基本方針

中村緑地公園の整備計画を策定するにあたっての基本方針は、市民ゴルフ場跡地利用庁内検討委員会が平成２８年８月に定めた「渋川市民ゴルフ場跡地利用基本方針」を踏襲するものとします。

（１）　あらゆる世代が親しめる憩いの施設

（２）　市民意見等を充分取り入れた利活用

（３）　各分野別計画との整合

３　整備の考え方

整備テーマ及び基本方針を踏まえ、整備の考え方を以下の４つとします。

なお、具体的な整備にあたっては、市民ゴルフ場から承継した財産を最大限活用することとします。

（１）　あらゆる世代が親しめる憩いの施設となること

子どもから高齢者までのあらゆる世代のだれもが、各種のレジャーや健康づくり、スポーツに親しめる憩いの空間とし、世代間の交流を生む憩い

の施設を目指すものとします。

（２）　景観を活かした多面的な活用を目指すこと

約２４ヘクタールにおよぶ広大な敷地は、河川区域に指定されているため、この立地の特性を考慮し、現在の景観を活かした自然に親しむ癒やしの空間や、集いの場としての広々とした芝生広場等、多面的な活用を目指すものとします。

（３）　各分野別計画との整合性、他の公共施設との調整を図ること

計画策定にあたっては、「渋川市総合計画」、「渋川市都市計画マスタープラン」、「渋川市スポーツ推進計画」、「健康プランしぶかわ２１渋川市健康増進計画」、「渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「渋川市地域福祉計画」、「渋川市高齢者福祉計画」等との整合性を図りながら、計画策定を行います。

また、「渋川市公共施設等総合管理計画」の趣旨を踏まえて、既存施設の持つ機能との連携を図ります。

（４）　経済・財政の面で実現性の高い計画を目指すこと

運営管理等について、長期的な視点をもち、財政面での影響を考慮しながら、将来にわたって持続可能な計画を目指します。

４　導入機能及び導入施設

中村緑地公園は、利根川の河川区域に指定されており、利根川に沿って細長い形状をしています。公園のほぼ中央には、関越自動道が横断しており、それにより南北に分断されています。公園内は、樹木に囲まれ足下には芝生が広がり、視界に入る人工物が極端に少ないため、自然の中に抱かれた感覚を得られます。

このような中村緑地公園の環境上の特徴や前述の基本方針、整備の考え方を踏まえ、整備にあたっての導入機能を整理します。そして、中村緑地公園の周辺に位置し、一体的な利用が期待できる大崎緑地公園と坂東橋緑地公園の機能及び施設を整理し、それぞれの持つ機能が相互に連携し合い、価値を高め合えるよう中村緑地公園に設けるゾーン別の導入機能及び導入施設を検討します。

（１）　導入機能の整理

中村緑地公園に導入を検討する機能を以下のとおり整理します。

導 入 機 能	
①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができる機能

導 入 機 能	
②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
⑤賑い	人々が多目的に集い、にぎわいを生む機能
⑥交流	多くの人々がふれあい、交流するための空間的な機能
⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能
⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（２）　中村緑地公園周辺の公園について

中村緑地公園の周辺には、中村緑地公園と類似した環境にある大崎緑地公園と坂東橋緑地公園の２つの公園があります。この２つの公園と中村緑地公園は、利根川右岸の河川区域内に位置し、サイクリングロードで結ばれています。

中村緑地公園の整備にあたり、それぞれの公園と連携を強め、公園の持つ価値を高めるために、大崎緑地公園及び坂東橋緑地公園の持つ機能及び施設を整理します。

ア　大崎緑地公園の機能及び施設（図４）

大崎緑地公園は、利根川右岸の河川区域内で、中村緑地公園の北側に隣接しています。公園入口から渋川駅までの距離は、約５００メートルです。公園の面積は約３．５ヘクタールで中村緑地公園の約７分の１の面積です。

公園内には、軽スポーツに親しむことができる多目的広場や、サイクリングロードに沿った立地を活かした、自転車用のサイクルプレイエリア等があります。

（ア）　機能

既 設 機 能		
	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
○	②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
○	③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
○	④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
○	⑥交流	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能
○	⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能

既 設 機 能		
○	⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（イ）　施設

多目的広場

子供広場

サイクルプレイエリア

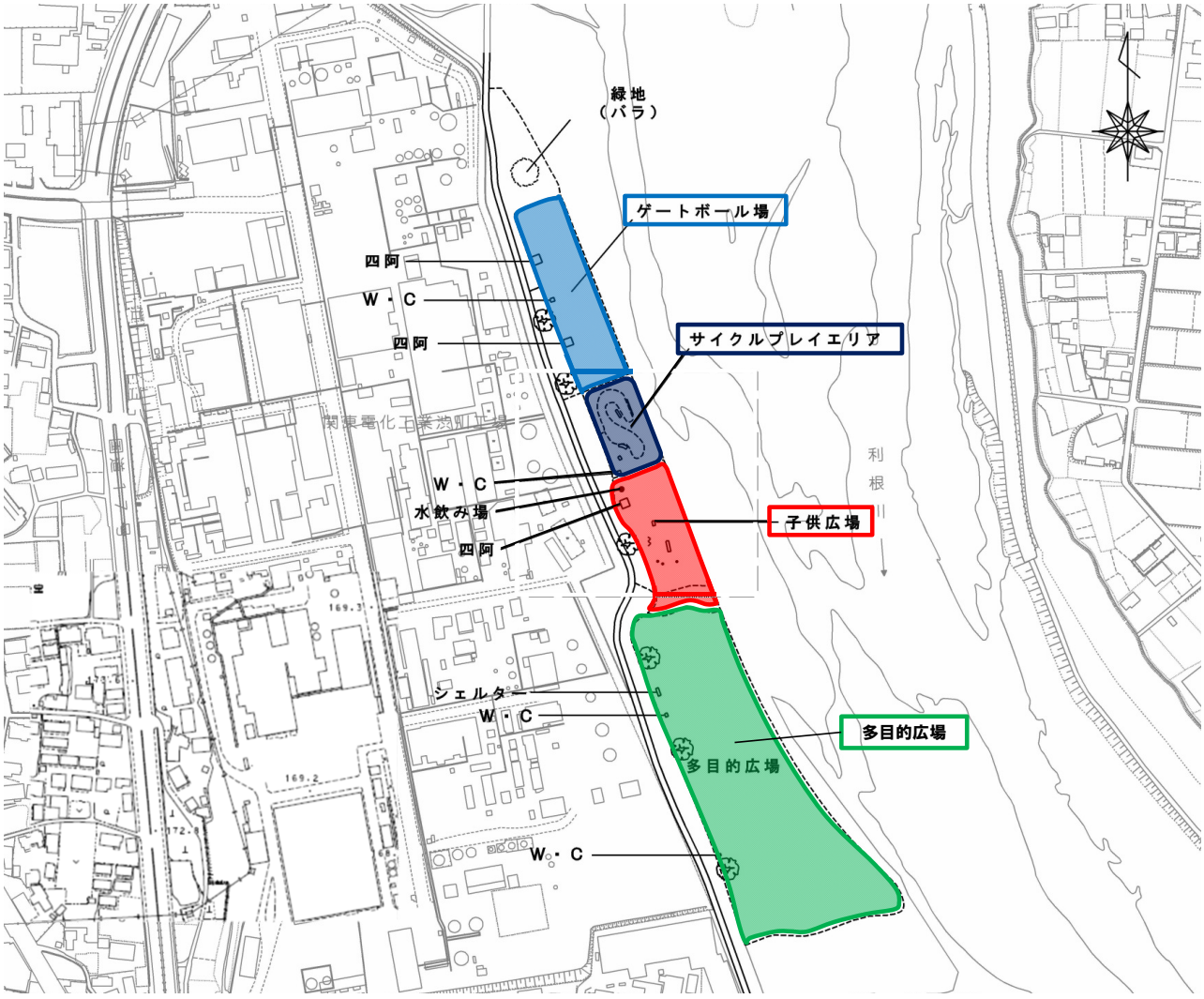
ゲートボール場（４面）

トイレ（４か所）

四阿（あずまや）（３か所）

水飲み場（１か所）

図４　大崎緑地公園の施設



イ　坂東橋緑地公園の機能及び施設（図５）

坂東橋緑地公園は、利根川右岸の河川区域内に位置し、中村緑地公園管理事務所から南に約３キロメートルに所在しています。公園の面積は約１０ヘクタールで、中村緑地公園の約５分の２の面積です。

公園内には、ソフトボール場やテニスコートといったスポーツに親しむための施設や、自由広場やバーベキュー広場といった様々なレクリエーションを楽しむことができる施設があります。

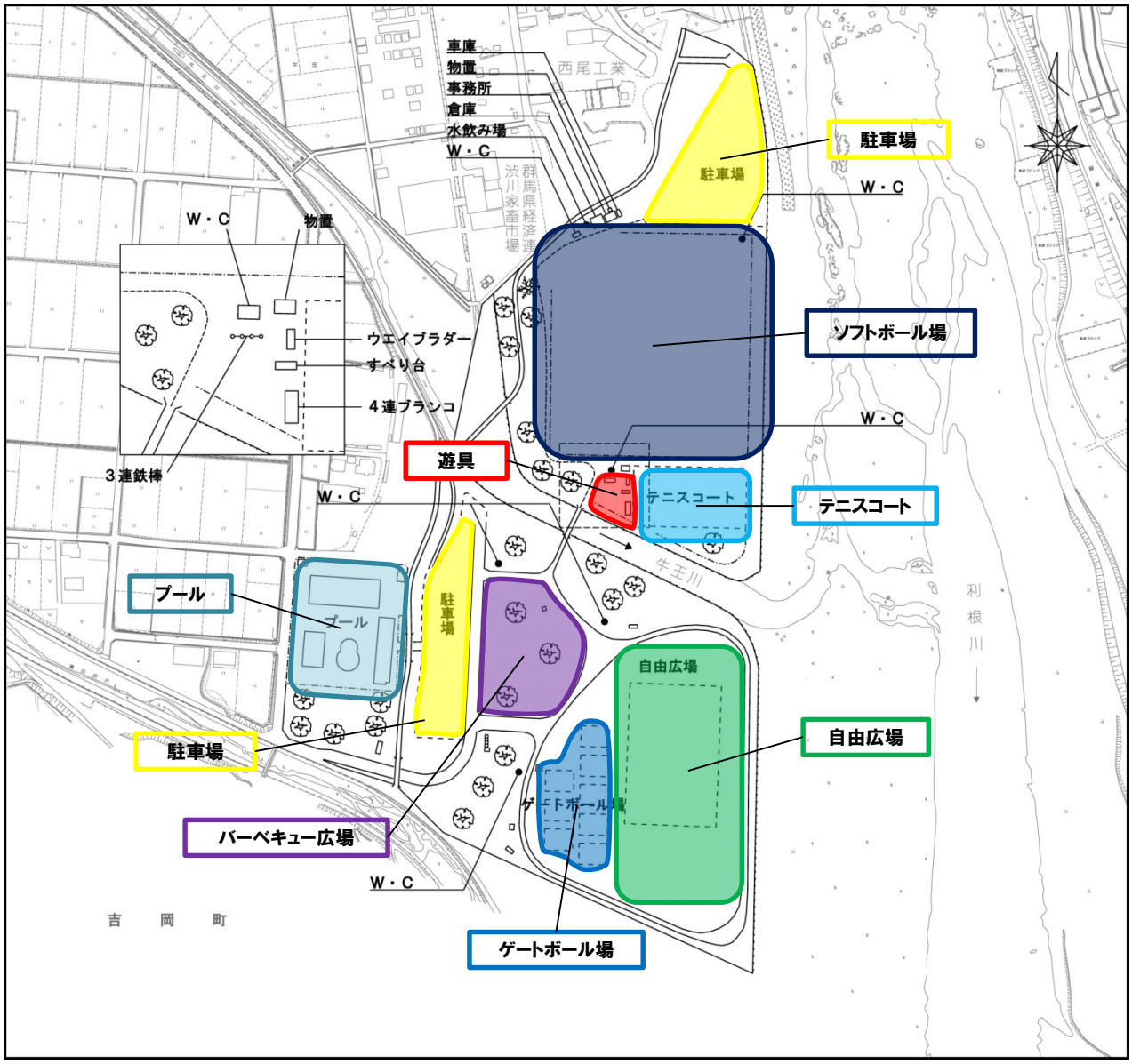
（ア）　機能

既 設 機 能		
	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
○	**②遊び**	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
○	**③健康**	心と体の健康づくりに寄与する機能
○	**④スポーツ**	スポーツや運動に寄与する機能
	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
○	**⑥交流**	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能
○	**⑦子育て**	安心して子どもが遊ぶことができる機能
○	**⑧生きがい**	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（イ）　施設

ソフトボール場（４面）
テニスコート（４面）
ゲートボール場（５面）
バーベキュー広場
自由広場
プール
遊具
駐車場
トイレ（６か所）
四阿（あずまや）（２か所）
水飲み場（７か所）

図５　坂東橋緑地公園の施設



（３）　中村緑地公園のゾーン別導入機能及び導入施設について（図６）

中村緑地公園の整備にあたっては、「うきうきふれあいゾーン」、「ぐんぐんスポーツゾーン」、「いきいき健康ゾーン」、「ゆうゆう安らぎゾーン」の４つのゾーンを設定し、整備を進めていくこととします。

図６　ゾーン計画及び導入施設配置

ア　うきうきふれあいゾーン　（多目的広場ゾーン）

（ア）　ゾーンの位置づけ

「うきうきふれあいゾーン」は、中村緑地公園の北側のエリアに位置し、渋川駅からのアクセスに適した公園の玄関口にあたります。

また、公園の主たる便宜施設である管理事務所にも近く、幅広い年代の人々にとって、利便性の高い区域です。

この区域に、子どもから高齢者まで、あらゆる世代のだれもが、思い思いのレジャーやレクリエーション、健康づくりのためのウォ

ーキングやランニングを楽しんだり、緑や自然に親しむことができる空間の創出を目指します。

また、広々とした敷地を活かして、様々なイベントを開催することができる空間の創出を目指します。

（イ）　導入機能

導 入 機 能		
○	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
○	②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
○	③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
○	④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
○	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
○	⑥交流	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能
○	⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能
○	⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
○	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（ウ）　導入施設

芝生広場・子ども広場・バーベキュー広場

自転車乗り場

ウォーキング・ランニングコース

駐車場

トイレ

水飲み場

イ　ぐんぐんスポーツゾーン　（スポーツ広場ゾーン）

（ア）　ゾーンの位置づけ

「ぐんぐんスポーツゾーン」は、中村緑地公園の中央に位置し、比較的平坦な地形が広がっている区域です。この区域に、子どもから高齢者まで、あらゆる世代のだれもが、スポーツや運動に親しむことのできる空間の創出を目指します。

（イ）　導入機能

導 入 機 能		
	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
	②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
○	③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
○	④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
○	⑥交流	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能

導 入 機 能		
	⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能
○	⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（ウ）　導入施設

スポーツ広場

ウォーキング・ランニングコース

駐車場

トイレ

水飲み場

ウ　いきいき健康ゾーン　（自然広場ゾーン）

（ア）　ゾーンの位置づけ

「いきいき健康ゾーン」は、中村緑地公園の南側のエリアで、取水路が斜めに横断し、水の流れを身近に感じることができる景観上優れた区域です。

この区域に、現在の優れた景観や地形を活かし、自然と調和したエリアを設け、景観の保全と健康づくりに寄与するためのレクリエーション等を楽しむことができる空間の創出を目指します。

（イ）　導入機能

導 入 機 能		
○	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
	②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
○	③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
○	④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
○	⑥交流	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能
	⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能
○	⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
○	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（ウ）　導入施設

自由広場

ウォーキング・ランニングコース

駐車場

トイレ

水飲み場

エ　ゆうゆう安らぎゾーン　（管理ゾーン）

（ア）　ゾーンの位置づけ

既存施設である管理棟を活用し､貸しロッカーや休憩所等を備え、公園やサイクリングロード利用者にとって利便性の高い施設を目指します。

また、おむつ替えスペースや授乳室等を設け、小さな子ども連れの方や障害のある方等、だれもが安心して利用できる施設を目指します。

（イ）　導入機能

導 入 機 能		
○	①憩い	豊かな自然、景観を活用し、人々が癒やされ、安らぐことができるための機能
	②遊び	様々なレジャーを通じて楽しむことができる機能
	③健康	心と体の健康づくりに寄与する機能
	④スポーツ	スポーツや運動に寄与する機能
	⑤賑い	人々が一つの目的や多目的に集い、にぎわいを生む機能
	⑥交流	多くの人々が日常的にふれあい、交流するための空間的な機能
○	⑦子育て	安心して子どもが遊ぶことができる機能
	⑧生きがい	高齢者の生活に楽しみや潤いを与える機能
	⑨環境	豊かな自然、緑あふれる環境を守り、育てながら、自然を活用できる機能

（ウ）　導入施設

貸しロッカー
トイレ
休憩所
おむつ替えスペース

（４）　各ゾーン共通の施設について

ウォーキング・ランニングコースは、公園全体に配置し、各ゾーンごとに周回距離を明示する等、利用者の目標に併せた運動が効果的に行えるような配置及び設計を検討します。

駐車場やトイレ、水飲み場といった便益施設は、各ゾーンに隣接して設け、公園利用者にとって利便性の高い施設配置を検討します。

なお、それぞれのゾーンの機能や施設に応じて、設置する便益施設の数量や内容を検討します。

また、公園内の駐車場への車両通路は、公園利用者の安全と景観に配慮した配置及び設計を検討します。

中村緑地公園と周辺公園の機能及び導入施設比較

機能	大崎緑地公園 導入施設	坂東橋緑地公園 導入施設
①憩い	－	－
②遊び	サイクルプレイエリア	プール バーベキュー広場
③健康	多目的広場 サイクルプレイエリア	自由広場
④スポーツ	多目的広場	ソフトボール場 テニスコート 自由広場
⑤賑い	－	－
⑥交流	多目的広場	ソフトボール場 テニスコート 自由広場
⑦子育て	子供広場	遊具
⑧生きがい	ゲートボール場	ゲートボール場
⑨環境	－	－

機能	中村緑地公園　導入検討施設			
	うきうきふれあいゾーン	ぐんぐんスポーツゾーン	いきいき健康ゾーン	ゆうゆうやすらぎゾーン
①憩い	芝生広場		自由広場	休憩所
②遊び	子ども広場 バーベキュー広場			
③健康	ウォーキング・ ランニングコース	スポーツ広場	自由広場	
④スポーツ	ウォーキング・ ランニングコース	スポーツ広場 ウォーキング・ ランニングコース	ウォーキング・ ランニングコース	
⑤賑い	芝生広場			
⑥交流	バーベキュー広場	スポーツ広場	自由広場	
⑦子育て	子ども広場 自転車乗り場			休憩所 おむつ替えスペース
⑧生きがい	ウォーキング・ ランニングコース	スポーツ広場 ウォーキング・ ランニングコース	自由広場 ウォーキング・ ランニングコース	
⑨環境	芝生広場		自由広場	

5　安全対策について

中村緑地公園は、市民ゴルフ場時代にゴルフを楽しむことを目的とした利用上の安全対策がなされてきました。そのため、公園として子どもから高齢者までのあらゆる世代の利用を想定すると、危険な場所がありました。

暫定的利活用を開始するにあたり、そうした危険な場所をロープで囲う等の安全対策を行っていますが、本格的利活用に向けての整備にあたっては、より一層利用者の安全に配慮した対策を検討していきます。

6　関越自動車道高架下の利用について

高架下の利用については、道路法上の道路の占用として道路管理者からの許可を受ける必要があります。利用にあたっては、安全確保のための橋梁の日常点検や落下防止対策等を行わなければならず、管理面での体制の確立と多大な費用を要します。

関越自動車道高架下を利用することにより、公園敷地内の有効活用、公園利用者の利便性の向上を図ることが期待できますが、その後の管理等の負担が大きいことから、現段階では範囲を限定した通行のみの占用許可を受けることが望ましいと判断されます。ただし、本格的利活用開始後の公園利用状況により、関越自動車道の高架下を利用する必要が生じた際には、高架下の占用内容を再検討します。